

地域おこし協力隊紹介 ～私と活動と、時々、暮し～

都市部から地方への移住を促進する国の制度「地域おこし協力隊」。個性溢れる隊員自らが活動を紹介するシリーズ！

《問合せ》地域づくり課 ☎21-9096

屋台からはじまる人のつながり

2024年12月、妻ともうすぐ2歳になる娘とともに、神戸から城崎へ移住しました。現在は地域おこし協力隊として「屋台づくり」に挑戦しています。お祭りの屋台ではなく、博多のように日常的に人が集まり、食事や会話を楽しめる屋台を目指しています。観光客には旅の思い出を、地元の方には新しい出会いや語らいの場を届けたいと考えています。

兵庫県内ではこのような屋台の事例がほとんどなく、実現には多くの課題があります。それでも地元の方々の知恵や協力を得ながら、少しずつ形にしているところです。試行錯誤を重ねる日々は決して楽ではありませんが、確かな手応えも感じています。

城崎で感じるあたたかさ

城崎での暮らしは、人との距離が近く温かいものです。ほぼ毎日温泉に通う中で、地元

vol.55

城崎温泉の夜に屋台を

ほうまん れお
宝満 玲央

兵庫県神戸市垂水区出身。神戸や大阪で飲食業に携わったのち、屋台で独立を目指して豊岡市へ移住。現在は城崎での開業に向けて準備を進めている。



の方が気さくに声をかけてくださいます。温泉は地域の情報が自然と集まる場所であり、まちのあたたかさや人のつながりを日々感じています。

一方で、人口減少の話も耳にします。だからこそ、私のように移住してくる人や地元に戻る人が増えるよう、屋台を通してまちを盛り上げたいと思っています。協力隊として活動する中で、たくさんの人と出会い、貴重な経験を重ねて、小さな屋台から人とまちの新しいつながりを生み出せることを信じて活動を続けています。

ぜひ、気軽に声を掛けてください。



▲地域の方々の協力のもと城崎温泉ふるさとまつりで屋台を出店

多

様々な人々と共に生きよう

～多様性を受け入れ、支え合うまちに～

vol19 マリカ・ジェム・D・ヴィレタさん(19歳)【フィリピン出身】

フィリピンは自然が美しく、人々は温かい一方で、将来への可能性が乏しく、不平等が深く根付いており、努力しても報われにくい現実がありました。

医者になるという夢を抱いていましたが、経済的な壁が大きく、大学を続けることが困難でした。

そんな中、家族とともに日本へ移住することを決意しました。当初は不安でいっぱいでした。日本語も文化も分からず、夢を手放すことへの恐怖がありました。しかし、日本での生活を通して、社会の秩序や人々の誠実さ、そして「努力がきちんと評価される」文化に触れ、大きな価値観の転換を経験しました。

学歴がなくても真面目に働けば認められることは、私にとって衝撃的であり、希望でもありました。

言語の壁や孤独感に悩む日々もありましたが、その中で自立心や責任感、そして諦めない

外国人市民が増えています。このまちの一員として共に暮らし、地域を活性化していく市民としてお互いの理解を深めるため、外国人市民の皆さんの豊岡での暮らしなどをシリーズで紹介しています。

《問合せ》多様性推進・ジェンダーギャップ対策課 ☎23-0341

い心が育ちました。働くことで初めて自分でお金を稼ぎ、家族を支え、誇りを持つことができました。日本に来たことで、夢の形は変わっても、再び夢を見ることの大切さと、かなえるために努力する意味を学びました。

今でも医療の道への思いは消えていません。すぐにはかなわないかもしれませんが、日本で得た経験と力を糧に、いつか再びその夢に挑戦したいと思っています。

移民としての人生は、ただ国を移るのではなく、自分自身を見つめ直し、変化を受け入れ、成長していく旅だと感じています。この旅は、まだ続いていますが、私は確かに前へ進んでいます。

(インタビュー：NPO法人にほんご豊岡あいうえお)





／ 暮らしの情報 ／



施設イベント

城崎国際アートセンター 城崎町湯島 ☎32-3888 F32-3898 Minfo@kiac.jp ◆休館＝ⓧ

行事名/内容	日時	備考
なかま 中間アヤカ + ルーシー・オートマン + カトリン・リッベ + 下 でらたかのり た い や エコーズ フロム ウィズイン ザ キッチン 寺孝典(TAIYA)『Echoes from within the Kitchen』試演会 ダンサーの中間アヤカ、ドイツの劇場でドラマトゥルクを務めるルーシー・オートマン、写真家のカトリン・リッベ、屋台建築家の下寺孝典が取り組むジャンルを超えたアートプロジェクト。「働く場所」としてのキッチンに着目し、その社会的な意味や新しい表現の可能性を探る。滞在中、市内でのリサーチやワークショップを通して市民と交流し、滞在の最後には試演会とアーティストトークでその成果を発表する	12/12金 18:30～	¥無料 申①イベント名②氏名 ③人数④電話番号を連絡 他トーク通訳あり

豊岡市民プラザ 大手町 ☎24-3000 F24-3004 Minfo@platz-npo.com ◆休館＝ⓧ

行事名/内容	日時	備考
第41回ふれ愛亭 出演：たんたん落語笑年団、たんたん落語会	1/10土 13:30～	¥一般500円、高校生以下300円(当日各200円増)



豊岡市

豊岡市ロゴマークが決定しました

市制20周年を機に、市内外からデザイン案を募り、集まったたくさんの中から候補作品を選び、市民や豊岡に関わりのある方の意見を聞き、市民、有識者、市職員で構成する選定委員会の選定を経て決定しました。

市民1人ひとりが、自分たちのまち・豊岡への愛着がわき、市民や豊岡に関わりのある人々が「このまちが好き」と感じ、さらに誇りをもつ、豊岡をまだ知らない人たちには、豊岡を知っていただく、そんなきっかけとなるよう、さまざまな方が関わり想いを込めて作成しました。

ロゴマークの詳細、使用については市ホームページで確認してください。

問経営企画課☎21-9022

